



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「信念のあるミッション（使命・目標）」

アジア会長主題 「愛を持って奉仕をしよう」

西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる！」

中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」

クラブ会長主題 「地に足をつけた活動を！」

2015年12月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長 都築 正和
会 計 近藤 豊

副 会 長 杉山 弘時
直前会長 森本 征夫

書 記 荒川 文門
連絡主事 東田 美保



今月の聖句

その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。

(ヨハネ 1:9)

第一例会

12月例会案内

日 時：12月12日（土）18:00～20:30

クリスマス例会

第一部 礼拝とオルガン演奏

第二部 祝会

場 所：ラ・スース いづみ

昭和区前山町 3-23-1 052-764-4664

会 費：4,000円（3,000円は会計より支出）

今年度は、久しぶりの南山クラブだけのクリスマスで場所もおなじみラ・スースで豪華な祝会を予定しています。YMCAに集うリーダー、スタッフなど交え多くの皆さんで主の誕生を祝いたいと思います。新しいYMCAに相応しい和やかで静かなクリスマスにしましょう。

第二例会

日 時：12月17日（木）19:00～

場 所：南山YMCA

議 題：1. 一月例会について

2. 次年度役員案

3. その他

タワーズクリスマスキャロル

日 時：12月23日（水）

準備、警備などいろいろ仕事がありますので是非出席して下さい。

少子化考

森本 征夫

人口減少問題でとりわけ深刻なのが少子化です。今後少子化がどこまで進むのか大きな不安要素です。この30年で年間の出生率は3割強減り、ある地方では10分の1になった町村もあるそうです。赤ちゃんの数の減少は人口減少に先行していると思われます。我が国では少子化が急速に進行し、今日では超少子化と呼ばれている状態です。今後超少子化によって人口減少というより人口急減時代が続くのではないのでしょうか。

私が生まれた時代（昭和18年）は確か「産めよ、増やせよ、育てよ」の時代だと聞いています。学校でも1学年で1クラス50人以上8クラスだった様な気がします。今では1クラス35人学級で2クラス程度だと聞きます。私の今の学区でも子供会ソフトボール大会を毎年行っていますが、以前は8～9チームあったのが今では2チームしかありません。即優勝戦です。

今年の2月のグランパスとの合同例会での山本先生の卓話の事を思い出しました。大学全入時代、希望者はどこかの大学に入ることができ、大学が淘汰され潰れる大学がでて来るであろうとの事でした。このまま少子化、人口減少が進めば社会保障制度も破綻し、労働力も消費力も大幅に損なわれて行くで

11月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		9名	8名	0名	100%

あろうと思われます

以上悲観的な事ばかり言ってきましたが、あまり悲観的に考えず少しでも前向きに安心できる生き方を見出して、人生を豊かに過ごせるような社会にしてもらいたいものです。

「一億総活躍相」に期待しましょう。

11月第一例会報告

日 時：11月10日（木） 19:00～21:00

場 所：ラ・スース

出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築
深尾、東田、森本

ゲスト：山本

11月は、東海クラブとの合同例会でした。中区のラ・スースにて久しぶりの例会らしい例会を持つことが出来ました。やはりある程度人数がいなければ、と思った次第です。

卓話では、山下機械（株）会長の山下隆蔵氏による八事開発の歴史についてのお話でした。南山YMCAのある地域の開発史で興味のある話題でした。この会のきっかけは、山下氏と東海クラブ大島ワイズが旧友であり、山下氏が八事歴史研究会の一員で最近八事辺りの歴史についての本を出されたことがきっかけでした。八事の話なら南山ワイズの方が興味あるのだろうというお誘いでしたが、実はこの話の前にすでに承知していて是非南山クラブでと考えていたところでした。歴史研究会のメンバーには「南山寮」の園長の山田氏も入っていて、南山寮の歴史について書かれていてこれもまた面白い話です。その他、その本の中には枳中周辺の歴史も有り、住民としては有りませんが、50年以上前から、枳中辺りを知っている小生にはとても面白いものでした。

山下氏の話も、八事から音聞山、八事、南山などこのあたりが、一括で開発され、一定の考えのもと自然を生かして宅地化されている歴史が良く分かりました。こんなに考えられ開発された土地であるとは、現在住んでいる人たちも知らない方々が多いのだろうと思うと是非皆さんにも知って頂きたいと思う位です。このような話を南山YMCAでの地域講演会



のようなものを企画して見たいと思います。

東海クラブの皆様お招き頂き有難うございました。機会を見つけ、又合同例会を開催しましょう。

9月第二例会報告

日 時：9月17日（木）

場 所：南山YMCA

出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築
東田、森本

1. 12月プログラム（クリスマス例会）作成
2. 在名4クラブ会長連絡会報告
YMCAの在り方、ワイズとYMCAの在り方など幾つかの重要な問題が報告されました。
3. ジャガイモファンダ精算
10箱ほど売れ残りしましたが、一人一箱千円で買い取りました。
4. その他

チャリティーランに参加して

（株）マルワ新入社員さん

入社二年目にして私は今回がチャリティーラン初参加となりました。昨年はメンバーに入ってはいなかったものの生憎の雨で中止となり残念でしたが、今年は天気にも恵まれ絶好のマラソン日和で朝から気分が上がっておりました。普段チームでの競技があまり身近になくマラソンも中学生以来でしたが、社員との交流やチームでなにか達成するといった体験ができ、ボランティアを楽しみながら行うことができました。また、自社だけでなく幅広い年齢、会社の方々とこの活動で交流することができた皆さんのコミュニケーションがとれ、出勤日でしたがとても有意義な時間を過ごすことができました。

元々は運動部だったので1500メートルのマラソンを軽く見ていましたが、実際走ってみると意外にもキツく、普段使っていない筋肉を動かし翌日から腹筋や太ももの筋肉痛に悩まされていますが、日頃の運動不足を身をもって感じ休日に軽いジョギングを始めようという新たな目標もできました。

今回のマルワの順位は下から数えた方が早いく



らいでしたが、冒頭にも書いたとおり順位にはこだわらず、自分たちのペースで社員と協力し合えたことがとても新鮮でした。チャリティーランは、障がいのある子どもたちの支援を目的に、“走って支援、寄付で支援”ということで、出場参加費はすべて障がいのある子どもたちの体育活動、野外活動、学習活動などの支援に用いられるという活動ですが、私たち企業もボランティアとは思わず楽しみながら参加できる活動でしたので機会があればまた参加し、今年よりも余裕をもって走りたいと思います。できれば仮装も面白そうだったので次は是非社員仮装で！

農場報告

1. 11月3日 フェローシップ

今年は、「杏の会」の参加が見送られ、名広愛児園と南山寮の2施設になりましたが、両者とも小学生10名付添指導3名ずつお出で頂きました。今年の豊作ぶりを満喫し段ボールに幾箱も収穫し、寮でのおやつ、給食などで食べて頂きます。

天候にも恵まれ、ピザ窯にも火を入れ、いつものご飯と豚汁に加え、ピザ、焼き芋も十分堪能し楽しい一日を過ごしました。菊里OGの小学校の先生、保育園の先生方ご協力ありがとうございました。参加した子供たちから次のようなお礼の手紙が届いています。

「11月3日に芋ほりに行って楽しかったです。最初芋ほりをして、次に昼ご飯を食べる前にピザを食べて、美味しかったです。次に昼ご飯を食べておいしかったです。次に焼き芋を食べました。おなかがいっぱいになりました。その次に、山みたいところからダンボールで立ちながら滑ったりすわりながらすべりました。さいしょらへんは、すわってすべっていたけど、後らへんから立ってすべりました。さいごに南山の来てた子と名広の行った子で写真を撮りました。さいしょは、とりたくなかったから、山みたいところの上に行って、写真をとるから来てと言われから、みんなの後ろにかくれてい



て、でもなぜかわからないけど楽しかったから前の方にいって写真を撮りました。楽しかったです。招待してくださりありがとうございます。また来年も行きたいです。今年のような楽しさになると思います。また、来年も招待して下さい。もらったイモで色々なものを作っています。」(原文のまま)



出席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築、深尾、東田、義井（名古屋クラブ）

2. 11月4日 明星幼稚園遠足

園児約30名、先生3、父母の会4名で40名位の大芋ほり会でした。フェローシップ同様大きなイモを掘りあて歓声を上げる子供たち、土の中の色々な幼虫を見て驚いたり、喜んだりする子供たち、幼稚園の遠足として楽しい一日だったと思います。今年は、父母の会の皆さんも立ち上がり、焼き芋に挑戦、子供たちもおいしそうに食べました。また例年通り食後は、川の土手での段ボールを使つての草すべりで大いに盛り上がっていました。明星幼稚園の遠足は、もう5年以上になり、農場での重要なプログラムになりました。

出席：荒川、小林

3. 11月5日 南山幼稚園遠足

園児 年長組60名 先生父母の会8名
詳細は南山だよりをご覧ください。

出席：浅井、杉山、都築、東田、吉田（グランパス）
都築会長は、マイクロバスの運転手としても奉仕して頂きました。

4. 11月8日（日）

「はやぶさの会」、「菊里の会」は雨天のため中止。

5. 11月15日（日）

南山幼稚園家族芋ほり&ピザを食べる会

今年は、豊作で色々なプログラムを消化しても未だ少し余裕があり、急きよ家族芋ほり会を企画しましたが、たった2日で8家族の応募がありました。当日朝まで雨が降っていて実施するのか、中止にするのか迷いましたが、「午後晴れ」という天気予報を信用し決行しましたが、天気予報通りで昼前には快晴

になり、親子で芋ほりを楽しんでいました。芋ほりの後はピザ作り、予想以上にいろいろ準備されました。前日、生地から用意されたり、色々なチーズを持って来られたり、デザートピザ用の果物まで用意されたりと、十分楽しまれたようです。次のような御礼のメールも来ています。

「今日は大変お世話になり有難うございました。おイモ掘りも自分たちでトッピングしたピザを窯で焼いてたべるのも私たち親子にとって初めての体験だったのでとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。来年のたまねぎ収穫会も楽しみにしています。おイモ掘りは毎年の恒例行事にして頂けたら嬉しいです。帰宅して早速お世話になっているご近所におイモをお配りしたら大変喜んで頂けました。我が家も明日から毎日おイモ料理を考え、頂こうと思います。今日、お世話になった南山ワイズの皆様にもよろしくお伝えください。」(原文のまま)

また、今年年長で卒園でもこの会は必ず連絡してくださいとか、ピザ窯屋根作り参加します、とか殆ど全員の方から御礼メールを頂きました。 たった一日しか余裕のない思い付きに等しいプログラムでしたがなにか新しいことが考えられそうな気のする一日でした。参加者への連絡方法、出席確認、予めの募集要項など色々問題はありますが、これを機に農場での新しい展開を考えてみたいものです。



南山だより

東田美保

11月5日(木)南山幼稚園の年長の60名が、初めて南山ワイズ農園にお芋掘りに行かせていただきました。園庭でつくるお芋もいいけれど、やっぱり子どもたちには本物の体験をさせたいという思いから、ワイズのみなさんをお願いをしたものです。

子どもたちは焼き芋パーティー分のお芋を掘るという役割を持ち、お芋掘りに臨みました。ほとんどの子どもたちが初めての体験だったのだと思います。土の中からいくつものお芋が出てくるとにどの子どもの大興奮でした。収穫したたくさんのお芋は、焼き芋パーティー分だけでなく、たくさんの方におすそ分けをすることができました。

この場を与えてくださった南山ワイズの皆さんと秋のめぐみに感謝のお芋掘りでした。



例会出席表

		11 ／ 3 フ ェ ロ ー	11 ／ 7 C ・ R	11 ／ 10 第 一 例 会	11 ／ 19 第 二 例 会
1	浅井 昭和	○		○	○
2	荒川 文門	○		○	○
3	小林 滋記	○		○	○
4	近藤 豊	○	○	○	○
5	杉山 弘時	○		○	○
6	都築 正和	○		○	○
7	東田 美保	○	○	○	○
8	深尾 俊雄	○		○	
9	森本 征夫	○	○	○	○